

北九州市立中尾小学校
学校だより
令和7年6月11日号
校長 上 赤 義 人

学校教育目標
すこやかに、 おおらかに、
たくましく伸びる児童の育成

あいさつについて ～朝の正門にて思うこと～

朝、正門付近で、登校する児童に「おはよう!」とあいさつをすることがあります。

私が「おはよう」とあいさつをすると

- ・大きな声で「おはようございます」とあいさつを返す児童
- ・小さな声で「おはようございます」とあいさつを返す児童
- ・私の顔を見ながら軽くおじぎをする児童
- ・私の顔を見ずに軽くおじぎをする児童
- ・私の顔を見ながらも何も言わずに通り過ぎる児童
- ・(友達との話に夢中なのか、私に気づかないのか)何も言わずに通り過ぎる児童
- ・「校長先生、おはようございます」名前を呼んであいさつをする児童
- ・遠くから大きな声で「おはようございます」と自分からあいさつをする児童等

いろいろな子どもたちが、正門を通り過ぎます。

あいさつをすること、できることは大切であると思いますし、多くの子どもたちがそうあってほしいと思っています。

しかし、それを一様に子どもたちに求めているわけではありません。朝、出かける前に嫌なことがあり無言のまま正門を通る子もいるでしょう。あいさつをしたいけれど、はずかしいと思っている子もいるでしょう。あいさつを返すタイミングやどう返したらよいのか分からない子もいるでしょう。何かに夢中であいさつをされているのに気づかない子もいるでしょう。

子どもたち一人一人がもつ状況や気持ち、性格等にかかわっているからです。そのようなことを踏まえながら、学校では、あいさつにかかわる指導支援を行

っています。

ある朝、手をつないで登校してくる1年生と6年生の2人に「おはよう」とあいさつしました。1年生が、こちらを見ながら「おはよう」とあいさつを返してきました。すると、6年生が、「おはようございますと言うのよ」と言いながら、「おはようございます」とあいさつをしました。それを見た1年生が「おはようございます」と小さな声であいさつしました。私は、いつもより、はっきりと「おはようございます」とあいさつを返しました。その後、2人は手をつないだまま校舎に入っていました。

2人の後姿を見ながら、温かい気持ちになった朝でした。

あいさつ7レンジャー(あいさつレベル表)

- 1 おじぎができる
- 2 あいさつをかえす
- 3 じぶんからすすんであいさつができる
- 4 はっきりした声であいさつができる
- 5 笑顔であいさつができる
- 6 その場で止まってあいさつができる
- 7 名前を呼んで目を見てあいさつができる



※上記は、私がある小学校で見かけた校内掲示物を参考にしています。

保護者の方には、お子様が正門でどのような挨拶をしているのかを想像していただき、上記の「あいさつ7レンジャー」等を参考にいただきながら、お子様とあいさつについて話をしていただけると幸いです。

学 習 参 観 の お 礼

5月23日(金)の学習参観に、多くの保護者の方に来校していただき、ありがとうございました。頑張っている子どもたちの姿を見ていただいたことと思います。多くの保護者の方の来校は、本校の教育活動への大きな期待と受け止め、今後も取組を進めて参ります。よろしくお願いします。また、何かありましたら、いつでもご連絡ください。